

1 審議会名	上田右岸地域協議会
2 日時	令和5年1月23日 午後1時30分から
3 会場	豊殿地域自治センター 多目的ホール
4 出席者	天田委員、上原委員、永本委員、小川委員、金井委員、窪田委員、駒崎委員、小林委員、塩入委員、清水悟委員、竹内委員、田中委員、橋詰委員、平澤委員、宮下委員、柳澤委員
5 市側出席者	【事務局】横澤豊殿地域自治センター長、星野中央地域振興政策幹、小山西部地域振興政策幹、馬場豊殿地域振興政策幹、片山地域内分権推進担当係長、唐澤地域内分権推進担当主査、近藤地域内分権推進担当主査、腰原地域内分権推進担当主査、芳池地域内分権推進担当主事
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和5年1月31日

協 議 事 項 等

次第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 協議事項

(1)分科会に分かれて調査・研究

上田右岸地域の課題について分科会ごとに意見交換

【第1分科会：教育・福祉・子育てについて】

調査研究テーマについて協議

「交通」に関して、事務局側が国土交通省資料「高齢者の移動手段を確保するための制度・事業モデルパンフレット」を配布して説明

以下、委員からの主な意見

- ・前自治会長が自分の車で月2回、高齢者を買い物等のために送迎する動きもある。
- ・豊殿地区では県の市民活動支援制度の活用を検討しているが支援期間に限度がある。地域によって住民のニーズ、課題は違う。“とくし丸”のように、自宅前まで来てくれるスーパーと連携した移動販売車もある。
- ・新型コロナワクチン接種で、お年寄りから相談されて予約の代行と送迎をした。自分自身もケガで運転できない時に、Aコープの週1回のバス送迎を使ったが、降りてから自宅まで帰るのには苦勞した。
- ・子ども用のファミリーサポート（社会福祉協議会実施事業）では、塾への送迎、妊娠中の方が幼稚園の送迎で利用できる。同じようなことがお年寄りにもできるとよい。個人契約になるが必要な時に使える方が効率がよい。
- ・移動支援のボランティアを募って運営するようなことは小さな自治会ではできない。自治会連合会単位全体での支援サービスをしてもらえないかと話しているが、うまくいかない。
- ・自治会単位の送迎ボランティアでは、運転者の任意保険の範囲内ということを利用して利用者の了解を取っている。
- ・豊殿のオンデマンド方式に他の地区も加わって全世帯が負担金を出す話は難しいが、地区外の個別の自治会が単独で話をすれば、豊殿のサービスを受けられるのではないか。
- ・低所得者世帯では負担金を払えない方もいる。
- ・豊殿地区は「安心の地域づくりセミナー」を毎年開催して、その卒業生がボランティア活動をするという住民の自主的な活動が進んでいる。

- ・地区社会福祉協議会（以下、地区社協という）で車を用意すれば、保険の個人加入の心配もない。運転手は自治会で出してもよい。長野市では各自治センターに地区社協を併設、コーディネーターも常駐している。
- ・交通の問題は地域のニーズにも合っているし、住民自治組織の活動にもつながってくるのではないかな。
- ・交通以外のテーマとして不登校の学生は今どれくらいいるのかな。
- ・学校には行っても保健室登校や教室には入れないというケースは不登校に入らないので、教育委員会がどこまで把握しているかな。朝とりあえず行けば出席にはなる。
- ・自分の子どもが全く学校に行けないという母親とお話をしたが、行き場所がないという話をしていた。次回は子育て・子育て支援課から児童虐待などの現状について説明を聞く。

【第2分科会：公共施設・事業について】

調査研究テーマについて協議

以下、委員からの主な意見

- ・北保育園について、令和4年7月の行政懇談会で、この地域には私立が多く、少子化もあり公立保育園の移転改築の予定はないと回答があった事実を踏まえて話を進めるべき。また、移転改築要望が難しいのであれば、現状保育園の早期改修を提言してはどうか。
- ・保育園について担当課に話を聞きたい。
- ・旧西部公民館について、西小学校の駐車場として利用したい。
- ・旧産院について、現在の市立産婦人科病院の運営についても含め、担当課に今後の方針を確認したい。
- ・市営住宅について担当課から話を聞きたい。
- ・点字図書館は長野県で唯一の施設であり目玉になる。図書館と一緒に考えるべきである。
- ・図書館の運営方法として、学生の勉強スペースとしての機能の充実、イベントスペースを作る、幼児用図書の充実と読み聞かせの実施、などができればよい。
- ・図書館の利用者数など、現状をエコールや上田情報ライブラリーとの関係性も含めて知りたい。
- ・塩田の自然運動公園体育館は改修により少しは良くなったのか。観客席の稼働・席数や、冷暖房設備の有無等、使用だけでなく、集客を考慮して新設すべきである。
- ・体育館の設置場所は、観光客相手ではないので郊外で十分である。塩尻市も駅が遠く決して便利な市街地にあるわけではない。車で来館を考慮し十分な駐車スペースが確保できることが優先されるべきである。
- ・図書館、体育館について市の担当者から話を聞きたい。

【第3分科会：建設・産業について】

調査研究テーマについて協議

事務局から市の「総合計画」「土地利用計画」、上位計画の「国土形成計画」「広域地方計画」等の資料を提示。都市計画図を見て、疑問に感じることをそれぞれあげてもらう。

以下、委員からの主な意見

- ・農業振興地域について、農業の担い手がないのに、利用制限があるのはどうなのかな。
- ・豊殿は「立地適正化計画」の生活複合拠点とされている。拠点地域同士をつなぐ交通網が絶対必要となる。
- ・「レッツ東御」（巡回バス）をよく見かけるが、運営方法はどのようにしているのかな。
- ・範囲が広すぎるから少し絞っていくことが必要である。

次回は上田市の問題点として「上田リバーズ 上田市の大危機を乗り越えるための5つのヒント」を視聴し、問題点を絞り込む。

(2)その他

令和3年度わがまち魅力アップ応援事業と活力あるまちづくり支援金の事例集を配布しましたのでご覧ください。

4 その他

次回

日時 2月27日(月) 午後1時30分～

場所 中央公民館

5 閉会